



会報

東京出雲崎会報

東京出雲崎会
会長 丸山保一
発行者 佐藤憲一
責任者
〒132-0031 江戸川区松島3-29-10
☎03-3651-9517

平成12年 第 2 号 1 月吉日

ごあいさ

東京出雲崎会会長 丸山 保

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
本会は毎年申し上げておりますように親睦会であり、年代や地位等に関係なく会員相互が楽しめる集いであります。

ここ数年間、会の取りまとめを仰せつかり、多くの同郷の方々の特性に思いをめぐらすとき「出足は鈍いが粘りと根性で必ずやり抜く」との世間の新潟県人に対する評価を思い出します。

その出足が鈍いことに對し、ひとつの試みとして「会報」を発行致しました。ところが反応や出足も速く、粘りと根性を持ち合せた方々がいかに多いかに気が付きました。

一方、今日まで組織創りや、会の催し等で労を惜しまず頑張つて下さった役員の方々の努力の結果を現在の盛況にみることでこれを証明しています。さて会員構成を見ますと、昭和四十年に出雲崎中学校を卒業された方が下支えになっていて、卒業者名簿を調べると、その年代を境に急激に少子化現象が生じて居ります。そこで本会の持続性・発展性などを念頭におき、会を組織化することによって、その役割分担を明確にし、各役員の活動範囲をより拡充することで、本会の盤石化が計られるものと期待しております。

そこで本会報の6ページに示しましたような委員会が構成されたものであります。各委員会の活動要旨を若干説明いたしますと、

一組織委員会：ご存じの通り昭和三十二年の町村合併により新生東京出雲崎会として発足いたしました。が、会員構成に偏重傾向があり、この会の基本である「皆んなの会」として若い方への入会を促し、懸案の西越地域出身の方々の融合などに主力を注いでいたかどうかと思ひます。

二運営委員会：この会のメインであります定時総会実施の日時・場所・会費など年々多様化するご要望に對処していただくことと總會内容の充実、特に催し物について工夫を凝らしていただくことと思ひます。

三広報委員会：この会報を発行することがメインであります。が、平成十四年に迎える本会創立六十周年事業の記念誌発刊が取り沙汰されておりますので、企画立案などをしていただこうと思ひます。

四文化委員会：町当局が行われている「心の味覚出雲崎ふるさと会」の宅配品の内容について、会員の要望（苦情など）を集約して）に對して当局と折衝していただこうと思ひます。

五会計委員会：ご寄附をいただいた浄財の基金について、その管理運営等、使用規則を明確にして、後世に確実に引き継いでいただくために細則を立案していただこうと思ひます。

以上、委員会が活動しやすいような方法について、役員と協議して行きますのでよろしくご支援下さいますようお願い申し上げます。

思い出を
ありがとう！

感謝状

出雲崎小学校 学舎殿

あなたは私達が児童のころ越佐海峡を見おろす小高い丘に聳え建ちいつも優しい心にて私達の勉強を見守ってもらい寒さで凍える時も暑さにうだる時も慈愛に溢れた雄大な姿で無言の励ましで母のように包んでくれました。時代の変遷で閉校が決まっても私達の心の中には輝かしい姿がいつまでも残り数々の思い出をおたがいの胸に与えてもらいました。あなたのお蔭で私達は今ここにそれぞれの立場で社会に貢献しております。よってここに誇りと共に感謝の意を表す次第であります。

平成十二年三月吉日

出雲崎小学校卒業生一同



▶平成11年6月6日

出雲崎小学校、西越小学校
合同運動会風景
汗をながし知恵をしぼり、
力を合わせてみんなで頑
張ってください。

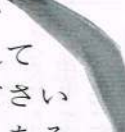


▶上校舎 ▶下校舎



平成12年3月卒業式終了後
海岸校舎が閉校になります

「東京出雲崎会」定時総会 開催ご案内



む
れて
ださい
のある
さの国
「出雲崎会」へ

(●平成11年3月総会風景より)

写真提供…（はこの会高島弘氏）



お問い合わせは…☎ 03(3651)9517 佐藤



(交通) JR総武線「錦糸町駅」北口下車徒歩1分
(山手線秋葉原駅乗り換え3ツ目)

総会は会員の皆様にお集まりいただく年1回の楽しいイベントです。
万障お繰り合わせの上、是非ご出席下さい。

- 汐風にのって聞こえてくる名調子……「出雲崎おけさ」
あなたもぜひ参加してください。
- 無病息災、商売繁昌を祈願しての……「獅子舞」
- 大好評!!……「海産物展示即売会」
- 「演歌大熱唱」……安達敏子さん出演予定

東京出雲崎会 幹事長



佐藤憲一

総会開催のご挨拶

西暦二千年を迎え、身も心も引き締まる様な思いでございます。東京出雲崎会も、大勢の会員の皆様に支えられ、半世紀が過ぎ、益々発展を致しております。昨年の総会に際しては多数のご出席を賜りましたこと、役員一同厚くお礼申し上げます。今後共宜しくお願い申し上げます。昨今の少子高齢化の波に押され淋しいことに出雲崎小学校閉校になります。しかし幸いなことに町名がそのまま小学校の名前として残ります。

座いました。お陰様で立派な名簿が出来上がりました。重ねて御礼申し上げます。恒例の定時総会並びに懇親会を平成十二年三月十一日（土）去年行いましたロッテプラザで開催することになりました。今までのものに少し趣向を変え、何かをプラスして見ようかと考えております。乞うご期待。万障お繰り合わせの上、多くの方のご出席を役員一同お待ちしております。

総会事務局からのお願い

三月十一日(土) 東京出雲崎会定時総会を開催します。例年通り町より、いかの塩辛、鱈の親子漬、モゾク等なつかしい品々が販売されます。又おけさ会の方々も出席致します。親戚、知人、友達大勢お誘のうえ年を忘れ思う存分おけさを踊り近況を語り合い日頃のストレスを解消し楽しいひとときを過し明日の活力としていたただければ幸いです。

ご出席出来ない方には賛助年会費(会報、通信連絡等)の千円を同封の払込票でお振込みをお願い申し上げます。

尚、ご出席の方は当日会場にてお支払い願います。今年は領収書・入場券と二連カードです。お忘れなくお願い申し上げます。

※ご出席の方にもれなく新名簿をお渡しする予定です

郷土の史跡と偉人

出雲崎町公民館

館長 大森 正雄

【西越地区】

宗良親王奮戦の地
赤坂山古戦場

むねながしんのう

国道一一六号の乙茂集落の北側に赤坂山自然公園がある。国道から急な坂道を上って行くと、やがて公園にたどりつく。

「公園入口」と書かれた石碑に従って坂を上ると丘の上に出る。眼下に国道一一六号と越後線を眺め、南に小木ノ城が遠望できる。

この丘には良寛歌碑と東屋（あずまや）が建っている。歌碑には良寛の歌「かたみとて なにのこす らむ はるははな なつほととぎす あきはもみぢは」

が刻まれている。この丘の東側丘陵には「宗良親王御奮戦地」と彫られた大きな石碑が建っている。

宗良親王は後醍醐天皇の第八皇子で、南北朝の対立が深まった延元二（一二三三）

（七）年、南朝の将となり、北朝の足利軍と戦った。親王が援軍を求め、南朝軍の志気を鼓舞するために越後に入ったのは興国元（一三四〇）年であり、翌年春

寺泊に来た。

乙茂の赤坂山での奮戦は

赤坂山公園

南北朝の戦いや戊辰戦争の古戦場としても知られ、赤坂山に残るユーマスな奇松の姿は訪れる人の目を楽しませてくれます。



正平八（一二五三）年十一月六日からであった。宗良親王・新田義宗・脇屋義治らの南朝軍は奮戦むなしく八日夜に至り、ついに敗北した。親王の最後の期待は正平二三（一二六八）年の挙兵であったが新田義宗は戦死し、脇屋義治は敗走した。宗良親王は伊那（長野県）に潜んでいたが、吉野へ帰ったのは、文中三（一二七四）年六四歳の時であった。そして、『季花集』『新葉和歌集』などの歌集を完成させ、弘和二（一二八二）年七二歳の時、いずこへとも告げずに旅に出た。亡くなった年も場所も不明である。

【海岸地区】

入定上人の墓

羽黒町の真言宗豊山派・海円寺本堂西側の墓地に、「入定上人の墓」がある。

海円寺の隠居（前住職）俊性（しゅんじょう）は、鳥越（三島町）の次郎右衛門の家に生まれ、十八歳で出家した僧である。

信仰心が厚く、修行三昧に励み、学者としても高名であり、有徳で近隣の人々に敬慕されていた。

俊性は、かねてから「即身成仏」を念願し、生きながらにして成仏したいと願っていた。

正徳五（一七一五）年十月八日、深さ一丈（三メートル）の穴を掘らせ、白木の棺を土中に入れ、微笑しながら棺に入り、棺の一部に長い竹を差し込み、地上に竹の先端を出し、「この竹に耳をあて、われ棺の中に

て五針（ごこ）仏具・鈴・打金を鳴らし、読経しつつ往生を遂ぐべければ、その声絶えし時、われ往生を遂げたりと思ふべし」と言い残して入定され、一昼夜ほど経って往生された。

「辞世として」脱ぎ捨てる古き衣のたびたびにあらわれ出でし阿字の月かもと詠ぜられた。

俊性の法名は「釈良寛」と贈られた。（後に山本栄蔵が弾宗・光照寺で髪をおろした時、玄乗破了和尚より「良寛」の法名を授けられたが、破了和尚は俊性のことを知っていて、栄蔵に期

待する所があったのではないかととも言われている）俊性は後、本山より生前の威徳に対して権大僧都の僧位が贈られた。

俊性が入定してからおよそ百年後の文化年間、檀徒や近隣の人たちが「即身成仏」を拝もうと願い、できれば寺泊町野積・西生寺の弘智法印のようにミイラ化しようとして、土中より掘り起こして地上に持ち出した。ところが、空気にふれるや否やバサッと崩れてしまったので、また元通りにして、そつと埋めて土盛りしたという。

TURBO（回転機械の設計）
（有）ターボエンジニアリング
代表取締役 丸山 保
〒279-0021 千葉県浦安市富岡4丁目5番6号
電話：0473(55)8911 FAX：0473(55)8911

出雲崎中学校
昭和二十七年卒業
一七七会

（株）竹田電気工業所
代表取締役 竹田 弘
（鳴滝町出身）
〒169-0073 東京都新宿区百人町1-22-3（竹田ビル）
電話：03(3371)0039代 FAX：03(5330)7338
ドコモショップ北新宿店…電話：03(3371)0093
IDOプラザ北新宿店…電話：03(3371)0911

海円寺本堂西側「入定上人の墓」



天領の豊かさを今に伝える

「出雲崎妻入りの街並」

街並推進協議会の活動について

皆さん、ご存知でしょうか？

私たちの町は平成八年に海岸部・尼瀬・井鼻間三・六kmが「歴史街道」に選定され、更に同年県の「新潟県づくりモデル事業景観推進地区」の指定も受けました。県内でこれだけの指定や選定を受けた市町村は他に類を見ないのではないのでしょうか。

これらの指定、選定を受けたことにより町当局では、商工会・各種団体・各町内から委員を推薦し又この会の主旨に賛同する個人を主体に会が発足しました。当初の委員一同は一体何をどの様にすれば良いのかも見当もつかない状態でした。過疎が進み高齢化している中でこんな活動を行うことに一瞬のためらいもありました。でも先人から引き継がれてきたこのすばらしい豊かな自然と歴史を将来に残していきたいという気持ばかりでした。

まず景観形成推進地区の指定をどの様な形で表せば、ということを出発し、街並の保全・景観の在り方など議論百出でしたが、ようやく景観保全要綱が出来上がり、先の明るい兆しが見えてきました。

二年目に入り、委員三十余名をA、B、Cの各グループごとに編成し、全員会議・幹事会議を持ち本格的な活動に入りました。

【Aグループ】

商工会・建築士・設計士等の人達で構成され、先進地視察の企画・妻入り街並マップの作成・住民の意識調査実施を活動の柱としています。先進地視察は長野県横川村（奈良井宿）ほか四ヶ町を訪問しました。何れの町村の整備も参考になり、今後の活動に十分生かせるものと思っています。またマップの作成は三回発行しています。初回はモデル事業計画書のダイジェスト版、二回目は海岸地区の妻入りの現状を地図に表しました。そして、昨年度末は「妻入り街並フォトコンテスト」

や、修繕、改築予定など八項目の調査をしました。やはり妻入りの家は利便性に欠けるという意見が非常に多くあり、今後この事業を推進していく上で参考になりました。

【Bグループ】

以前から歴史調査や景観保全に取り組んできた人達の集まりです。シンポジウムの企画と開催・各種団体と懇談会の開催、歴史的なことの各種調査研究です。シン

ポジウムは、佐渡小木町宿根木を愛する会のみなさまを招いてのパネルディスカッション。そして鈴木会長や磯野委員の「妻入り」についての講習会更に新大工学部樋口教授の「景観について考える」という基調講演など開催しました。懇談会では、商工会青年部や協議会の主旨を一番理解して欲しい建築組合との話し合いを行いました。また、町内に「おもしろ看板」を設置し、街並を歩いて楽しくなるような町の逸話などを発掘し「いずもぎきよもやま話」として看板に掲載いたしました。



『おもしろ看板』

【Cグループ】

会社員や定年退職者などで構成されています。広報紙「かわらばん妻入り」年三回発行・歴史の道ウォーク・プラシタ木柵の製作を主に

行っています。広報紙は、住民の方々に会の活動をお知らせすると共に、妻入りについて一層理解を増して欲しい思いで作成しています。歴史の道ウォークは、歴史文化の話・逸話などの説明を聞きながら、朝の妻入りの街並を二時間位かけて散歩する行事です。車で通過したのでは何も見えず、歩いて初めて不思議と見えて来るものです。プラシタ木柵の製作は、毎年百個作り道路に面した家に無料で配布をし、三年目に入ります。少しでも美しくを合言葉で始めました。土、苗などは各自で手配りし、軒先に咲く花を見ると何かホッとする気分になります。

以上の外に幹事会では、今年度より長岡造形大、後藤研究室の大学院生が調査研究の為に来町し、その案内役などの手伝いを行っています。大学院生の皆さんは、建築、環境整備など専攻され、街並景観には大変興味を持って調査されております。現在迄に羽黒町内の家屋五軒の実測調査を終わり、自販機、クーラー室外機の覆い、町内案内板などサンプル作りに励んでおります。私たち会にあっては嬉しい助っ人、いずれ調査研究の成果が披露されることを、委員一同大いに期待しているところです。

ようやく活動の努力が実り「県かおづくり事業」の一環として歴史国道整備事業が県下で初めて、尼瀬一・三区迄実施され平成十一年度末に完成です。路面舗装、電柱などの整備、橋の掛け替え、小公園の設置などで八割程終了しており見違える位に全体が明るくなり、人にやさしい道路になりました。又、この活動を始めてから、少しずつ家屋の改築、補修などに景観を保つ様にと気を使って下さる方々が見受けられ、嬉しいかぎりです。

在京の皆さん、ふるさとに生まれた家・土地が残っているということは、大変素晴らしいことです。この豊かな自然と先人の残してくれた歴史ある街並を、共に育てて行くことはありませんか。一層のご理解とご協力をお願いするものであります。

Cグループ幹事・井鼻・渡邊 常侃

(昭和8・9年生)

東京末広会

幹事：竹田 弘 幹事：吉田 侃一郎
"：渡辺 晴雄 "：市川 静子

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-22-3
電話：03(3363)3468

出雲崎中学校
昭和三十三年卒業

美美会

増改築のゴリランド

日本住宅総合サービス(株)

代表取締役 伊藤 勝

〒136-0076 東京都江東区南砂6-11-17
電話：03(3648)8575 FAX：03(3648)1966

ふるさと の 匠 (たくみ)

川風に身をゆだねて
櫓こぎに挑戦してみませんか

江東区「和船友の会」関本さん
(出雲崎鳴滝町出身)が和船こぎを指導!!

親水公園ボート乗り場から
海浜ポート場を往復



和船友の会を結成して

東京都江東区・和船友の会事務局長

関本久治

この度、江東区の貴重な財産である河川を利用して、和船を操る伝統的な技術を保存しようと「和船友の会」を結成しました。櫓を漕ぐには、漁業に関係した人でないとなかなか出来ません。幸い私は戦前、戦後にかけて漁業をやっておりましたので五十年ぶりで櫓を漕ぐ事が出来たわけです。

江東区が所有する伝馬船、荷足(にたり)船、網船の三隻の和船で操船の練習を勧めております。当地の江東ケーブルテレビ、NHKテレビ、ラジオでも紹介されました。他のマスコミにも取り上げられました。

私は櫓を漕ぎながら、いつも故郷の「出雲崎おけさ」を唄いおおいに故郷をPRしております。在京の方で櫓を漕ぎたいと希望されるかたがおいででしたら、連絡を心よりお待ちしております。

連絡先：東京都江東区東陽一ノノ十三
電話：〇三(三六四五)三八六七(旧姓中越)

天領おんな船 唄/安達敏子

作詞/伊藤清治 補作詞/作品/金子 雄 編曲/花岡健平

- 一、北風身を刺す 吹雪の海に
積もり積もった おとめの恋も
砕けて消える 潮の花
親節ゆずりの 茶碗酒
親節ゆずりの 茶碗酒
ぐつと呑み干し 佐渡沖へ
ここは天領港の 出雲崎
- 二、黄金山積む 奉行船よりも
父が愛した 形身の船は
おんな命の 宝船
波を枕の 祝い旗
波を枕の 祝い旗
夕日に映えて 舞うカモメ
ここは天領港の 出雲崎
- 三、小木之城花風 背中に受けて
父が自慢の おけさの唄を
孫が能取り 合いの手で
唄う大漁の 唄う大漁の
唄う大漁の おんな船
明日を照らすか 天の河
ここは天領港の 出雲崎



待ってました 地元の演歌!!
越後女の心意気ドンとこぎ出す荒波人生

地元で待望の歌姫
がデビューしました。
何はさておき、まずカ
セットテープを聞き
ました。ウーン…これ
はいける!素晴らし
い調べにのせて遠く
近く高く低く、波のう
ねりの様に響き渡り
情熱を込めて切々と
歌い上げる名調子に
しばし酔いしれて…
想い出の扉を開け人
生航路の一点を輝ら
している様な聞く人
に新たな感銘を与え
てくれる事でしょう。
演歌の真髓ここに有
り。出雲崎在住の安達
敏子さん!今後も
益々の御活躍を楽し
みにしております。皆
様の暖かいご支援を
お願いします。



越後出雲崎天領の里

みんなおいでヨ
たのしくアソボ
ジャンケンボン

はこの会

出雲崎中学校 昭和26年卒業

さざなみ会

役員一同

出中第三回卒業生の集い
(昭和二十五年三月卒業)

七八会

出雲崎国民学校

昭和20年卒業

役員の新体制

よる新体制

昨年、三月六日の東京出雲崎会『定時総会』の会場に於いて、新旧会長の交代が発表された。

前会長千代田幸八さんから現会長丸山保さんに引き継がれました。

役員の新役職と担当幹事

敬称略

名誉会長	千代田幸八
会長	丸山 保
副会長	吉水 護
幹事長	鳥井鍊太郎
〃 代行	佐藤 憲一
副幹事長	津山 忠夫
〃	山本 睦子
〃	大矢 一郎
事務局長	佐藤恵美子
〃	佐野幸三郎
会計監査	雁金 保次

組織委員会

会員の年次別・地域別に集約し組織の充実と拡大を計る。本年度は四十才代の会員の充実を目標とする。

委員長	津山 忠夫
副委員長	山本 睦子
吉田侃一郎	小林 能成
渡辺 晴雄	柿倉 正義
佐藤勝之助	磯野清之助
本間 治	磯田 艶子
矢島恵美子	福井 満
中川 光彦	中村 栄子
千代田耕治	

運営委員会

総会・役員会・委員会等の円滑なる運営を司ることを目的とし事務局を統轄。

委員長	佐藤 憲一
副委員長	小川順一郎
磯部 昌治	早川 協子
小林 道雄	伊藤 勝
川鍋多喜子	寺村清一郎
山田 次則	

広報委員会

会の方針・企画等の広報及びその経過状況を会員に知らせる事を役目とする。会報制作をも担当する。

委員長	佐藤恵美子
副委員長	佐野幸三郎
金子 照枝	石井 誠

文化委員会

総会以外で会員同士の親交・親睦を計る文化的な機会・場を企画遂行する事を役割とする。

委員長	大矢 一郎
副委員長	木村 澄江
小野 ツヤ	鈴木サチイ
小田切美津	佐藤 安孝

会計委員会

会の会計全般の取りまとめを計る。

委員長	大矢 二郎
副委員長	大橋 幸子
内藤 久吉	

新体制の

運営方針

今年は西暦二千年、来年から始まる二十一世紀に向けて、東京出雲崎会も心機一転して、更なる発展と充実した会に育つ為に、各委員会ごとに正副委員長を中心として会合をもち委員との意志疎通を計り、委員会の役割目的を話し合い、その意志決定を役員会で討議して東京出雲崎会の運営にあたる。

各委員会は年度の方針・企画を立て、年二・三回の委員会会議を開くことが、新体制の方針目標です。

幹事長

出雲崎小学校(海岸地区)

閉校記念事業に参加

明治六年六月に出雲崎小学校が開校されてから百二十七年。平成十二年三月末日をもって出雲崎小学校(海岸地区)を閉校します。創立百二十七年の歴史と伝統を築き、確認できる卒業生は、明治三十八年以降一万一千五百人の優秀な生徒を送り出しました。

閉会記念式典が、三月二十五日に行われ役員代表が参加します。尚、今定時総会に郷土から太古実行委員長と高橋校長がお礼の挨拶においてになります。

平成十二年度事業予定

☆三月十一日「定時総会」
☆三月下旬

出雲崎小学校(海岸地区)
閉校式に役員代表参加
☆八月十五日「船まつり」
☆八月十六日「成人式」
☆十月下旬頃「文化活動」
☆翌一月下旬「会報発行」
☆その他

「役員会」「役員懇談会」
「委員会」「編集会議」

編集後記

新年明けまして

おめでとうございます
会報も二歩目を歩きました。編集部では、まだまだ手探りの状態です。皆様の中には会報ってなんぼのものじゃ!とお思いの方もおいでか?▼会報は会の進む方向を示し、会員の心の寄りどころの場▼年に一歩しか進まない会報、この一歩の幅を1Mで終わらせるか数万M先を進むのかは会員各位のお気持ち次第です。▼会長・幹事長が二十一世紀に向けて会の運営方針を紙上で述べられた。会報は役員会だけのものではありません。会の進む方向など皆様のお知恵を五つの委員会ごとに会報を通じてお貸しください▼編集部は会報についても皆様のご意見やお知恵を拝借します。

(編集部)

辰巳会

(若い衆の辰巳会)

昭和3年 辰巳の生まれ

代表幹事 中川 栄吉

モッコの会
石井石雄

電話: 03(3781)4770

若柳会

(若やいでいこう会)

出雲崎小学校 昭和11年卒業

(代表幹事)千代田幸八:高島政規